

# 看護闘争ニュース

NO. 85

2006年10月3日

## 北海道医労連

### 苫小牧市議会で看護師が請願趣旨説明

9月27日、苫小牧市議会の厚生委員会で「医師・看護師の大幅増員を求める意見書」の趣旨説明が行なわれました。趣旨説明を行なったのは、北海道勤医労・苫小牧病院支部の佐々木執行委員長。「看護師不足のため、残業の連続。家族と一緒に夕食をとることさえできない」「現場は1分1秒を争う忙しさ。もっと患者さんと接する時間をください！」など、現場の看護師の声を紹介し、意見書の採択を訴えました。

結果は、「継続審議」の扱いとなり、結論は12月議会へ持ち越しとなりました。今後、次の議会での採択をめざし、議員への要請行動や医療機関訪問など、「看護師ふやせ」の要求をさらに広げる取り組みを検討していくことにしています。

### 自治体決議

網走市、安平町、白老町でも採択され、採択された市町村は、45自治体(12市29町4村)(25%)になりました。

**署名「1人10筆」目前！  
年内9万筆(1人15筆)に  
目標アップ！！**



## 全医労豊橋支部

### 支部目標の220%(5068筆)達成！

数多く署名を集めた組合員に聞きました。「看護学校の友や、現在も働き続けている友にお願いしました」(どこも病院もたいへんだって)。「中学・高等学校の友人、PTAのお友達、ご近所さん、知り合いの患者様ご家族に自宅で、実家の親、兄弟など、看護師という仕事の大変さを知っている人に署名をお願いしたよ」「行きつけの美容院にお願いしました」「以前の同僚におねがいしたわ」などなど、声をかけるだけで、ドンドン集まってくるものです。それほど、社会的にも看護師の需要を感じ、署名に協力しようと、したくなる職業なのですね！

病院は、昨年3月に統合新病院としてオープンしましたが、看護配置はギリギリでどの職場でも悲鳴があがっていました。6月末に学習会を開催しましたが案内一緒に配布したら、すぐに約千筆の署名が寄せられました。

## 東京医労連・癌研労組

### 年休をとりましょう！35%が捨てている

毎月3月時点の基準内(基本給・住宅・家族手当など)や基準外(超勤手当・休日出勤手当など)賃金の平均が事務局から提示されますが、今年もやっと提示されました。

基準外の項目に「年休の買い上げ」がありますが、組合は長年「年休の買い上げをやめ完全に消化できるようにすること」を要求していますが、経営者は無視したままです。1991年からは、一方的に役職者・医師・研究員には支払われなくなりました。

「年休買い上げ」の人数は、対象者643人中225人(35%)の人が年休を消化できず「買い上げ」となっています。

「人手が足りないから」「忙しくて休みが取れない」など、どの職場からも聞かれる声です。「年休がとれる体制」を要求しながら、積極的に休みを取るようにしましょう。

〔癌研ニュース第4678号より〕

## 働き続けられる職場作りを！

### 全厚労

### 秋闘で離職防止対策を必ず実現！ 増員で8日夜勤の5%改善を

全厚労の2006年秋年末闘争の方針の具体化として、重点課題の要求内容が中央執行委員会で確認されました。

看護師の離職防止対策では、増員による8日夜勤協定の遵守を徹底する。8日以内夜勤の日数を6月実態調査より5%改善をめざすことを決定しました。

具体的には、8日夜勤の点検強化、9日以上夜勤は労使事前協議、労組の承認を得るしくみの再構築、夜勤明けの時間外労働の解消、勤務間隔を12時間以上あけること、と4点を徹底して、各単組支部で追及する方針です。



### 福島厚生連労組

### 好評です！「誕生日に年休を」運動

今年6月から「誕生日に年休を」という運動を行なっています。あまりにも忙しく、年休がとれない実態に対する新戦略で、勤務表に、自分の生まれた月には「誕」と書いて1日休暇をとります。

年休取得は「お互いさま」の精神から、福厚労の運動は、年1回の平等性を保障するため、誰でもが持っている誕生日に目をつけたところがスゴイところ。評判は大変よいのこと。

### 全日赤和歌山

### 年休取得も病院機能評価の対象

病院は、病院機能評価を受ける予定ですが、組合は年休取得の促進も評価対象にあがっていることを病院に指摘し、改善を求めました。病院側は、この事実を否定できず、「努力できるところは努力したい」と回答しました。

また、メンタルヘルス対策として、専任の臨床心理士を配置し、1人1人にあった復帰プログラムを作成して実施しています。

### 和歌山県医労連潮岬労組

### 魅力ある職場に 夜勤手当・資格手当のアップ

潮岬病院では、この間相次いで中堅看護職員が退職するなど、職場に魅力が薄れてきています。基本給が20万円ぐらいで頭打ち。退職金も400万円ぐらいしかありません。若い人が自分の将来も考えながら、働き続けられる職場環境をと、春闘で追求した結果、夜勤手当の準夜200円、深夜300円のアップと、資格手当のアップ(正・准看護師5000円、主任手当で5000円)を実現しました。

